

令和5年度のシティプロモーションの主な取組

1 研修

連携室課:人事室・全室課

(1) シティプロモーション研修(下水道部との合同研修)

【講師】河井孝仁氏(東海大学文学部広報メディア学科教授)

【内容】各室課自身の業務の中で、できるシティプロモーションを考えるワーク形式

【参加者】15人

(2) 発信力強化研修

【講師】狩野哲也事務所 狩野哲也氏

【内容】参加者に発信やPRする際における質問や悩みを聞いた事前アンケートを基にした講義

【参加者】38人(各室課1名以上、希望者)

(3) SNS研修(3月中旬で実施)

【講師】株式会社フラッグ

【内容】SNS発信の際の、写真撮影・動画撮影のコツや伝える際の工夫等を学ぶもの

(現在内容調整中)

2 広報課と共同事業 吹ちゅ〜ぶの開始

連携室課:危機管理室・公園みどり室・青少年室・総務交通室ほか4室

(1) 目的

吹田市の事業や施設のイベントなどを、市民に向け楽しく見てもらうことで、市への愛着と誇りの醸成を図るもの。

(2) 開始日

令和5年9月15日

(3) 投稿

毎週金曜日、1月25日現在18回投稿

(4) 目標

1動画、再生回数1000回以上

(5) 再生回数

平均613回 最大2505回

※今までの投稿動画、再生回数一覧は別紙のとおり。



3 第2回すいたフェスタの開催

連携室課:消防部・水道部・健康まちづくり室・市民総務室

(1) 日時・場所

令和5年(2023年)9月3日(日曜)9時30分~19時30分

万博記念公園 お祭り広場、上の広場、下の広場

(2) 内容

スプラッシュパーティー、学生ステージ企画イベント、音楽&パフォーマンス等に加え、今年度から大道芸フェス、ゆるキャライベント、盆踊り等新たな企画が実施された。

(3) 参加者

来場 18,836 人、協賛 537 件(延べ件数)



4 公費負担による職員統一名刺(令和6年度から実施予定)

連携室課:全室課

(1) 目的

名刺交換の機会を吹田市のシティプロモーションの好機と捉え、吹田市の魅力を紹介するきっかけとして活用するため。

(2) デザイン

市職員へのアンケートを元に数種類作成。名刺の一部には、各室課が訴求したいロゴや標記を入れられる余白スペースを確保している。また、表面から市の魅力を語るための裏面に誘導できるような工夫をすることで、市職員が魅力を語りやすいものになっているようにしている。

(3) その他

事業実施の周知の際には、名刺に渡し方を説明する動画を作成し、全庁に共有する。

5 大学連携

連携室課:危機管理室ほか 30 室

(1) 吹田市特殊詐欺集中対策

(ア) 学生に向けた特殊詐欺についての講演の実施

関西大学、大和大学にて、警察署長から「闇バイト」の危険性や吹田市の特殊詐欺の現状を学生に講義を行った。



(イ) ランニングパトロールの実施

市内で特殊詐欺を起こさせない機運の醸成を図ることを目的に、市職員や吹田警察署員を中心に大阪学院大学の女子陸上競技部の学生とも連携した取り組みとしてランニングしながらパトロールを行う「ランパト」を11月10日・12月15日の合計2回、総勢85名で実施した。



(2) ハッシュタグキャンペーンの実施



令和5年度の関西大学のPBL型授業にて、市Instagramの課題を提示し、その解決を図るようなハッシュタグキャンペーンの内容を学生に考えてもらった。発表いただいた内容に基づき、市で内容を精査し、「#誇れよ吹田 ハッシュタグキャンペーン」を事業化し1月4日からスタート。

「吹田市の誇れるところ」を、毎月テーマを設け募集することで、吹田市の様々な魅力が市民から発信され、引いては市民に市への愛着と誇りが醸成されることを目的としたキャンペーン。



6 大阪・関西万博に向けた取組

連携室課：健康まちづくり室、下水道経営室、図書館、千里ニュータウン情報館、博物館 ほか 3 室

(1) すいたん SNS を活用した機運醸成

万博をきっかけとして、かつて大阪万博の開催地である吹田市にも目を向けてもらい、その魅力を知ってもらうことで、市民に市への愛着と誇りの醸成を図るために大阪府から依頼される、大阪・関西万博の機運醸成のための SNS 投稿の際に、吹田市独自ですいたんがミャクミャクを真似したような画像を追加して投稿したり、独自で万博に関連した投稿を実施している。



(2) 「TEAM EXPO 2025」共創チャレンジ

共創チャレンジとは、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」や、SDGs の達成に向けた活動などを実現するため、自らが主体となって未来に向けて行動を起こしている、または行動を起こそうとしているチームの活動のこと。

(ア) Osaka Flower Carpet 2023

事業者と連携し、大阪・関西万博の機運醸成を目的に、万博記念公園の太陽の広場に1枚の大きなインフィオラータ（花絵）を制作・展示するイベントを開催。インフィオラータとは本物の花で絵を描くアート作品で、多くの方が協力して作り上げる過程も魅力であり、イベント当日は大学生や市民が製作に加わり花絵を創り上げました。次年度に向けより多くの方に参加いただけるイベントとなるよう検討中。

【開催日】令和 5 年 11 月 23 日～26 日

【主催】Osaka Flower Carpet 実行委員会

(一般社団法人花絵文化協会・日本たばこ産業株式会社・関西大学・吹田市)



(イ) Road to 2025!! TEAM EXPO FES in 吹田

事業者と連携し、「大阪・関西万博」の約 500 日前を記念して関西大学(千里山キャンパス)にて、みんなが“参加”できる共創プロジェクトをたくさんの人に体感していただきたい!という思いのもと、「見るだけじゃない、あなたが主人公になる万博」をコンセプトにしたイベントを開催。FM802 の番組公開収録や、ライブ等に加え、70 年大阪万博の写真展示やなどの様々なブースやキッチンカーも出店。

【開催日】令和6年11月12日

【主催】TEAM EXPO FES 実行委員会(吹田市共催)

(FM802、(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント、(株)三菱総合研究所)



(ウ) 庁内の連携

他室課においても、共創チャレンジに登録する取組を検討しており、今後も他室課と協力、連携して機運醸成に努めていく。

(3) 内閣官房万博国際交流プログラムによる、スイスとの国際交流

2025 年大阪・関西万博の機運醸成と地域活性化を図るため、政府が実施する万博参加国と全国の自治体が交流する「交際交流プログラム(モデル事業)」に選出されました。

世界第2位の長寿国で健康寿命の延伸を目指すスイスとの交流を通じて、本市の強みのひとつである健康・医療のまちづくり等を国内外に発信することで、さらなる魅力向上と市民からの愛着形成に繋げていくものです。

(ア) シンポジウム

市民がスイスと日本(北大阪健康医療都市(健都))の健康寿命に係る取組を知り、自身の健康への取組につなげるとともに、健康の分野からスイスを身近に感じてもらうイベント。

【開催日】令和6年2月16日

【開催場所】国立循環器病研究センター

【テーマ】循環器病の予防と健康寿命の延伸 ～日本とスイスの取組から考える～

(イ) 国際交流漫才講座

日本人とスイス人の夫婦漫才師による漫才や講義をとおして、楽しみながらスイス文化を学ぶイベント。

【開催日】令和6年2月3日

【開催場所】ららぽーと EXPOCITY

【対象者】市内在住の4歳～小学6年生

